

2019年7月19日

各位

株式会社TOKAIコミュニケーションズ

## 株式会社アムズブレーンの株式取得について

株式会社TOKAIコミュニケーションズ（本社：静岡県静岡市葵区、代表取締役社長：福田 安広、以下 当社）は、株式会社アムズブレーン（本社：岡山県岡山市北区、代表取締役社長：石田 貴仁、以下 アムズブレーン）の株式を取得する株式譲渡契約を締結し同社を子会社化したため、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 株式取得の理由

昨今、情報通信分野を取り巻く環境の変化や技術革新のスピードは著しく、特に企業のデジタル化がもたらすビジネスモデルの変革とともに顧客ニーズも一層多様化・複合化しています。これらに即応し、持続的な成長を実現するためには、デジタルトランスフォーメーション（DX）※の推進が重要となります。このような中、当社はネットワーク・データセンター・システム開発を三位一体で展開するワンストップサービス企業として、個人向けから法人向けまで、情報通信分野で幅広いサービスを展開しています。法人向けには、長年培った技術・ノウハウを背景に、クラウド・AI・IoTなどの新たな技術にも積極的に対応し、お客様に最適なシステムインテグレーションを提供しています。西日本エリアにおいては、自社保有の岡山データセンターや光ファイバーネットワークを活用し、企業のシステム・インフラ領域を中心としたソリューションの提供を推進しています。

一方、アムズブレーンは、持株会社として子会社の株式会社アムズユニティー（本社：岡山県岡山市北区、代表取締役社長：石田 貴仁、以下 アムズユニティー）を通して、岡山県においてソフトウェアの受託開発とシステムの運用・保守を主力とする情報サービス事業を展開しています。同地域における長年の事業展開を通じて得たノウハウや人財を活かし、安定した業績を確立していることを強みとしています。

このたび、両社の事業リソースを相互に活用することで、西日本エリアにおける開発体制の強化をはじめ、当社岡山データセンターを核としたシナジーの創出が見込めるため、両社の中長期的な企業価値向上につながるものと判断し、本件株式取得を実施いたしました。今後、両社の強みを活かして事業領域の一層の拡大・拡充を図ることで、お客様の多様化するニーズにより迅速・柔軟に対応し、デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進を支援するとともに、お客様と地域社会のさらなる発展への貢献と両社の持続的な成長を目指してまいります。

※ デジタルトランスフォーメーション（DX : Digital Transformation）

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。

## 2. 株式会社アムズブレン及び株式会社アムズユニティーの概要

### 【株式会社アムズブレン】

(1) 商号	株式会社アムズブレン
(2) 所在地	岡山県岡山市北区北長瀬 1201 番地 1
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 石田 貴仁
(4) 資本金	10,000 千円
(5) 創業	1989 年 4 月
(6) 事業内容	ソフトウェアの受託開発・販売

### 【株式会社アムズユニティー】

(1) 商号	株式会社アムズユニティー
(2) 所在地	岡山県岡山市北区北長瀬 1201 番地 1
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 松本 晃良 代表取締役社長 石田 貴仁
(4) 資本金	10,000 千円
(5) 創業	2007 年 3 月
(6) 事業内容	ソフトウェアの受託開発・販売、システムの運用・保守

## 3. 日程

(1) 契約締結日	2019 年 6 月 27 日
(2) 株式引受実行日	2019 年 7 月 18 日

以上

### 【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 T O K A I コミュニケーションズ  
管理本部 企画管理部 担当：増田・山内  
TEL : 03-5404-3277